

全国のサークルK・サンクスで ベルマーク活動が始まっています！



2016年9月の経営統合以降、各地区のサークルK・サンクス店舗ではベルマーク付きのおむすび販売が始まりました。
現在、全国のファミリーマート・サークルK・サンクス店舗ではベルマーク付きおむすびの販売とベルマークの回収を行っています。



サークルK・サンクス店舗のおむすび売り場



ファミリーマートのベルマーク活動

ファミリーマートは「すべてのこどもに等しく、豊かな環境のなかで教育を受けさせたい。」というベルマーク運動の願いに賛同し、2008年4月1日より全国で発売しているおむすびにベルマークを付けて販売しています。

また、店頭のおむすび売場にベルマーク回収BOXを設置し、地域のベルマークの回収拠点としての役割を果たしています。

お客さまより寄せられたベルマークは店舗近隣の小学校に寄贈を行うほか、被災地支援として、食品製造委託工場、および池袋本社の収集活動で集まったベルマークとあわせて災害で被害を受けた被災地の学校へ寄贈してきました。

ファミリーマートを通じてお届けしたベルマークは、こどもたちが笑顔で充実した学校生活を送るために学校設備の購入に活用されています。



近隣の小学校への寄贈の様子



サークルK・サンクス店舗でのベルマーク運動について

2016年9月15日、九州地区を皮切りに各地区のサークルK・サンクス店舗でベルマーク付きのおむすびが販売開始し、現在全国の店舗で販売されています。

おむすびの販売開始とあわせてベルマーク回収BOXの設置も開始されていますので、ファミリーマート店舗同様、サークルK・サンクス店舗の店頭にもご家庭のベルマークをお寄せください。



ファミリーマートは、事業活動を通じて常にお客さま、地域社会、そして地球を幸せにする存在となることを目指します。